



みんなの

今月の子育て応援！！

子どもの個性を大切に FLOWER PALLET



▲①会への思いを話す、代表の松山さん ②自然と触れ合おう！樽前での乗馬体験 ③体育館あそびで元気に楽しむ子どもたち

フラワーパレットは、子どもの発達障害や子育てについて考えるための母親サークルです。代表の松山さんが、小学校の特別支援学級で教員をしていたという経験から「子どもの障がいと向き合うお母さんが集まることのできて、支え合える場を作りたい」との思いで、3年前に立ち上げました。会員は30人ほどで、2歳から高校生までの子ども

を持つ母親のほか、行事などをサポートするメンバーが参加しています。現在は月に1度の定例会や学習会、集まって楽しく交流するお茶会、親子と一緒に遊べるレクリエーションなどの行事を開催しています。取材当日、おおぞら園での体育館遊びでは、遊具でのびのび遊ぶ子どもたちと、笑顔で見守る母親たちの姿がありました。1歳半検診をきっかけに病院の診察を受け、広汎性発達障害という診断を受けた子どもを持つ会員の方は「こだわりの強く、環境の変化に敏感なので、大変なことも多いですが、同じ悩みを持つお母さんたちと話して一緒に勉強す



フラワー パレット
FLOWER PALLET

代表 ^{まつやま みちこ}松山 道子さん
連絡先 090-7647-2817



発達障害って、何だろう？

脳機能の発達に関わる生まれつきの障害です。成長の過程で、コミュニケーションがうまくいかなかったり、集中することが難しかったりと、人によってさまざまな形であらわれます。その特徴を理解し、配慮・協力することで、本人や周りの人が安心して日常生活を送ることができます。



ることで、その理由や子どもの気持ちが変わり、心に余裕が持てるようになりました」と、会での交流が助けになっている様子を教えてくださいました。たくさんの方の協力があるて、会を運営できていると話す松山さん。「一人で悩んでしまうのは辛いことです。その子の輝く個性を探すお手伝いを、一緒にしていけたら」と、優しく話してくれました。